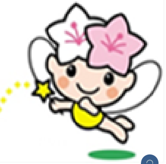
保護者の皆様へ

宇都宮市教育委員会

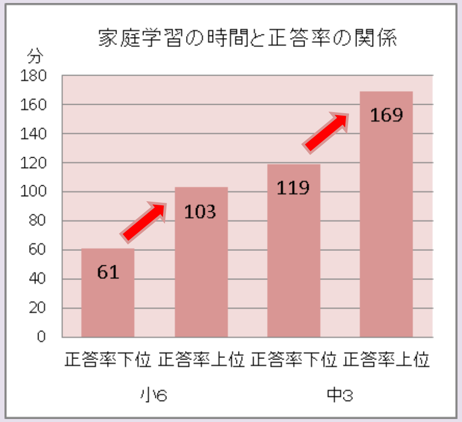
新しい学年のスタートです！やる気に満ちたこの時期こそチャンスです！



家庭学習の習慣化に取り組みましょう！

平成28年度に実施した市学習内容定着度調査のデータをもとに学習時間と正答率の関係を調べました。

グラフ中の「正答率上位」は，調査の正答率が上位25%，「正答率下位」は正答率が下位25%の児童生徒を指しています。



（H28 市学習内容定着度調査より）

学力の向上に家庭学習は欠かせません

左のグラフは，家庭学習の時間と正答率の関係を表しています。家庭学習の時間が長い児童生徒の方が，正答率が高いことが分かります。

学習の成果を上げるためには，学校での授業に真剣に取り組むことに加えて，毎日の家庭学習が大切になります。お子さんに家庭学習の習慣を付けさせるために，保護者としてできることについて，調査の結果から分かったことをもとに提案します。

家庭学習の時間を生み出すには・・・

テレビやスマホ・ケータイ，ゲーム機などの時間を見直しましょう

テレビやスマホ・ケータイ，ゲーム機などを使う時間が短い児童生徒の方が，正答率が高くなっています。

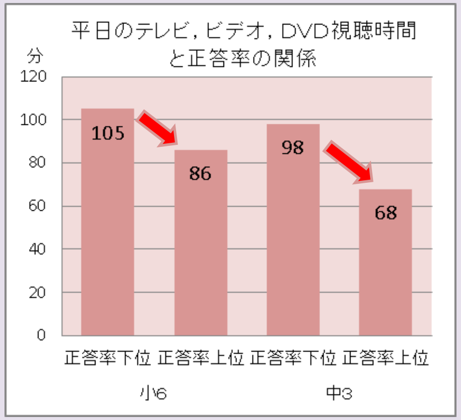
宇都宮市では，「スマホ・ケータイ宮っ子ルール共同宣言」を定めました。

- み　みんな１日１時間まで！
- や　夜間の友達との使用は９時まで！
- つ　使う前にはフィルタリング！
- こ　個人情報をのせません！

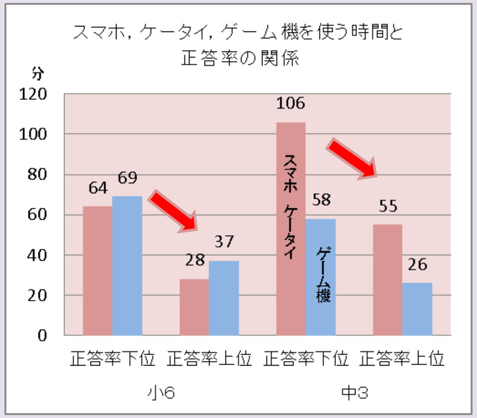
家庭学習の時間をしっかり確保するために，お子さんと話し合い，使い方のルールを決めることが大切です。

家庭学習の時間のめやす	
小学校１，２年生	２０分
小学校３，４年生	４０分
小学校５，６年生	６０分
中学校１年生	９０分
中学校２年生	１２０分
中学校３年生	１５０分

（スタンダードダイアリーより。各学校で示している時間もありますので，そちらを参考にしてください。）



（H28 市学習内容定着度調査より）



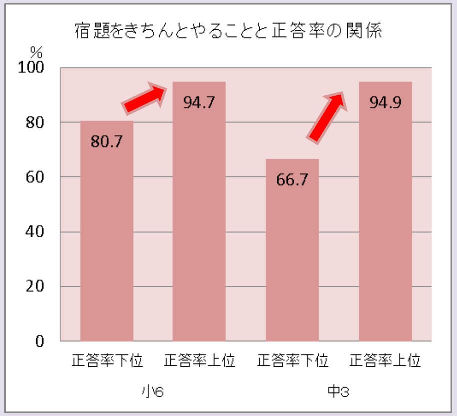
（H28 市学習内容定着度調査より）

う　ら　へ

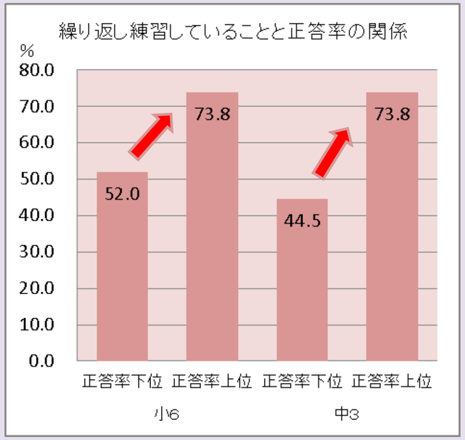
家庭学習で何をすればよいか分からない子には・・・

宿題・やり直し・繰り返しが家庭学習の基本メニューです

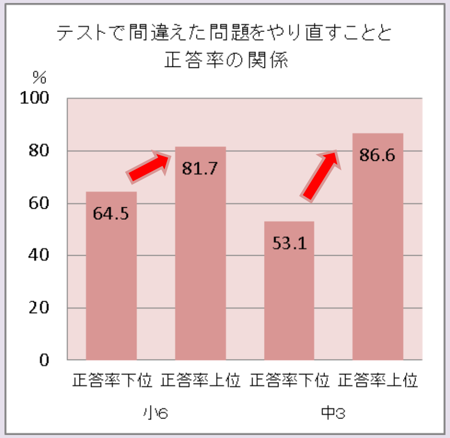
　右のグラフから，宿題を期日までに提出している，新しく習ったことを繰り返し練習している，テストの間違いをやり直している児童生徒の方が，正答率が高いことが分かります。
　まず，これら三つのことに取り組むことから始めるようにアドバイスしてみましょう。



(H28 市学習内容定着度調査より)



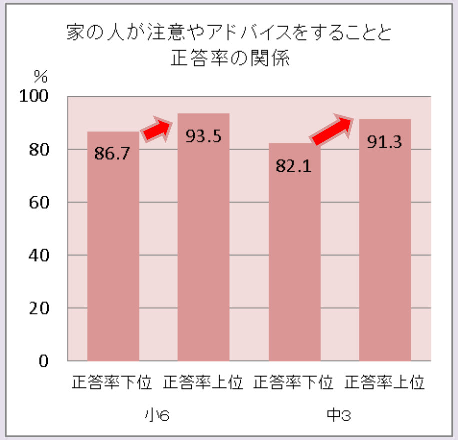
(H28 市学習内容定着度調査より)



(H28 市学習内容定着度調査より)

家庭での会話を大切にしましょう

生活へのアドバイス，学校や社会のできごと，将来の夢について語ること，認め励ますことが大切です



(H28 市学習内容定着度調査より)

　左のグラフから，家の人から生活態度について必要な注意やアドバイスを受けている児童生徒の方が，正答率が高いことが分かります。また，学校のことや世の中のこと，将来の夢などについて家の人と話している児童生徒の方が，正答率が高いという調査結果も出ています。

努力や成長を認め，励ましましょう

　人から認めてもらうことは児童生徒の成長にとって重要です。勉強のことに限らず，できるようになったことを見つけ，小さな成長を認めてあげましょう。

「集中してできるようになったね。」
「最後までやり抜いて立派だったよ。」
「ちゃんと間違い直しもやっているんだね。」
「最近，机が片付いているね。」
「〇〇を上手にできるようになってきたね。」
「いつも明るいあいさつをしてくれてうれしいよ。」

もし，家庭学習が「三日坊主」だったとしても，意欲を失わないように励ましましょう。「三日坊主」も繰り返せば「習慣」になります。